

労働市場の概要（令和5年4月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和5年4月の有効求人倍率(季節調整値)は1.51倍となり、前月と比べ0.06ポイント低下した。前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.9%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.2%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売業・小売業(9.6%増)で増加したが、建設業(11.4%減)、製造業(18.2%減)、運輸業・郵便業(9.4%減)、宿泊業・飲食サービス業(17.0%減)、医療・福祉(4.5%減)、サービス業(他に分類されないもの)(6.8%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で5.8%減となり、2か月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で3.0%減となり、2か月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

4月の有効求人倍率は1.51倍となり、前月と比べ0.06ポイント低下した。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 4月の有効求人は44,659人で、対前年同月比(原数値比較)で2.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.9%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で18か月ぶりの減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 4月の有効求職は31,097人で、対前年同月比(原数値比較)で5.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.2%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で9か月連続の減少となった。

(3) 4月の正社員の有効求人倍率は1.17倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

4月の新規求人倍率は2.27倍となり、前月に比べ0.23ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 4月の新規求人は15,206人で、対前年同月比(原数値比較)で5.8%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の減少となった。
- **産業別新規求人状況(対前年同月比)**は、

建設業	11.4%の減少	(6か月連続の減少)
製造業	18.2%の減少	(2か月連続の減少)
運輸業・郵便業	9.4%の減少	(2か月連続の減少)
卸売業・小売業	9.6%の増加	(3か月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	17.0%の減少	(4か月連続の減少)
医療・福祉	4.5%の減少	(2か月連続の減少)
サービス業	6.8%の減少	(2か月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 4月の新規求職は8,584人で、対前年同月比(原数値比較)で3.0%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は594,081人で対前年同月比1.2%の減少となり、26か月連続で減少した。また、受給者実人員(基本分)は5,449人で、対前年同月比1.0%の減少となり、受給率は0.9%となった。